

# 町政懇談会報告

平成28年5月28日(土)から6月1日(水)にかけて、町内4箇所(小学校区単位)で町政懇談会を実施しました。

懇談会では、町の主要施策、財政状況及び各課所管事業などについての説明を行い、その後、多くの住民の皆様からご質問、ご意見を伺い、今後の町政運営におきまして大変有意義なものとなりました。

会場で寄せられました、たくさんの質問の中から、主なものを抜粋、また複数の質問を要約してお知らせします。

なお、回答には、その後検討した結果も含まれています。



## 女性の管理職登用に ついて

**Q** 町職員の管理職には女性が一人もいません。今後、女性を管理職に登用してほしいと思います。

**A** 管理職は、これまで男性、女性を問わず年齢、キャリアなど全てを勘案したうえで登用してきました。女性の能力は認めています。結果として女性の管理職は、現在いません。男性、女性を問わず、今後も全てを勘案したうえで登用していきたいと考えています。

## 九州一輝く町 について

**Q** 色々な事業の中で九州一輝く町になると言っていますが、大きな柱はありますか。色々な事業が輝くものになるのでしょうか。基幹となるものがあるのでしょうか。

**A** 九州一輝く町を提唱しているのは、住民の皆様に対し高い目標を掲げ行政を推進していくという事をお示しするとともに、職員にもスキルアップをうながし、高水準の事務を行うよう求めているためです。具体的には、教

育、福祉、産業の振興など、町が主要施策に位置づけしている事業などについて、先進事例を研修したうえで、行政が一体となってより良いものになるよう、現在取り組んでいるところです。

## 議員定数について

**Q** 人口減少にともなう議員定数の見直しの意見はないでしょうか。議会で議員定数は話題になっていますか。

**A** 毎月、全員協議会で議員の勉強会をしており、議員定数の問題についても一部の議員から問題提起があり話し合いを行っています。

## 人口問題について

**Q** 町の人口ビジョンの中で人口を1万人に増やすと言われていますが、どのような施策を実施されるのでしょうか。

**A** 町の人口はそのまま対策を取らなければ、人口減少が進み平成52(2040年)年には5500人程度まで減少すると予測されています。町では、長期的・継続的な人口減少に歯止めをかけ、将来に向

けた計画的なまちづくりを展開するため、上毛町人口ビジョン及び地域の実情に応じた5ヶ年の施策方向を提示する総合戦略を策定しています。総合戦略は、4つの基本目標である、「安定した雇用を創出する」、「新しいひとの流れをつくる」、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代にあった地域を作り、安心な暮らしを守るとともに地域と地域との連携を行う」に基づき取り組みを推進し、人口ビジョンにある平成52(2040年)年の人口1万人の目標が達成できるよう様々な施策を実施していきたいと考えています。

**Q** 今後の大きな問題として観光や人集めなどの事業を始めるのではなく、この町の農業に力を入れ、人口増を図るべきではないでしょうか。

**A** 農業の振興により人口増を図ることも方策の一つとして認識しており、今後しっかりと考えていきます。

**Q** 東高跡地に住宅地(コモンパーク上毛彩葉)ができていますが、住宅地の分譲でどのくらい人口が増えましたか。

**A** 大池公園開発事業は、各段階ごとに住民の皆様様に説明を行い、理解を得たうえで進めていきたいと考えています。総合計画は、アンケート調査・パブリックコメントなどを実施し、住民の皆様様の意見を反映させていきたいと考えています。

**Q** 大池公園開発事業は、期間として何年ぐらいの構想ですか。

**A** 現時点では、高速道路との連結及び保安林解除などの関係機関と協議を行っているのですが、はっきりとした期間をお示しすることはできません。今後は、第1段階としての遊歩道の再整備を行い、ご質問の点は、第2段階として計画している東九州自動車道上毛PAとの連結の説明段階でお示しいとさせていただきます。

## 総合計画について

**Q** 夢のある第2次上毛町総合計画を立てて実施してほしいと思います。ぜひ、広く住民の皆さんの意見を聞いて実施してほしいと思います。

**A** コモンパーク上毛彩葉には77の販売区画がありまして、現在53区画の販売が完了しており、入居世帯は42世帯で147人の方が居住しています。町外から転居者は101人となっています。

## 第2次上毛町総合計画・コミュニティ計画の策定について

**Q** 計画の策定にあたり、住民の皆様や各関係機関の意見を反映させるため、審議会の設置や住民アンケート調査・ワークショップ・パブリックコメントを実施します。

## 大池公園開発事業 について

**Q** 今年になって町の広報誌や議会だよりに大池公園開発事業の記事が掲載され、町にこのような計画があることを知りました。全国的に公共施設の建設が縮小している状況の中で、本当に大丈夫なのでしょうか。この事業がどういうものなのか説明してください。

**A** 大池公園開発事業は、東九州自動車道の開通にもない大池公園周辺エリアを新たな『町の顔』と位置づけ、地域雇用の創出や定住人口増加のための起爆剤とすべく、上毛PAとの連結を念頭に、町内関連施設とのネットワーク化を視野に入れながら町内外からの誘客の促進や観光振興はもとより、地域の活性化と新たな観光拠点づくりを目的として施設整備を行うものです。

整備方針としては、第1段階から第3段階に分けて整備を計画しています。第1段階の整備は、これまで放置されていた公園に光をあて「人に優しい」をテーマとした計画の中で、特に危険度の高い既存の遊歩道を平成28年度から平成29年度にかけて再整備

行計画で、本年度は池の東側を整備します。事業費については、1億3300万円です。

次に第2段階として計画しているのは、東九州自動車道の開通にともない、本町が単なる通過点にならないために、上毛PAと大池公園との連結部の整備です。整備については、関係機関との協議を行い、事業費並びに財源などを確定したうえで、住民の皆様様に説明を行い、理解をいただいた後に整備に取り組みます。

最後に第3段階として計画しているのは、歩行者動線を確保するための人道橋の整備です。整備については、その必要性及び事業費などを十分に検討し、第2段階と同様住民の皆様様に説明を行い、理解をいただいた後に整備に取り組みます。

**Q** 整備費が26億円ですが、内約7億円が町独自の料金ということですが、維持管理費も含めて採算は取れるのですか。もしそのような見込みがなければ、他の方法により住民に見える施策にお金を使ったらどうでしょうか。

**A** 大池公園開発に係る整備事業費ですが、昨年

7月の新聞報道などで26億円と思われる方も多くいらっしゃると思いますが、この事業費はあくまでも概算事業費であり、確定した金額ではありません。現段階では、町独自の支出額として事業費の約3割を見込んでいますが、現在財政措置のある有利な起債、国・県の補助金などの活用を検討しているところです。

**Q** 第2次上毛町総合計画における大池公園事業費の総額と収支見込みについて教えてください。

**A** 第2次上毛町総合計画における大池公園開発事業費の総額と収支見込みは、総合計画を本年度策定します。現時点ではお答えできませんが、今後、しっかりとした検討を行ったうえで住民の皆様へお示しいとさせていただきます。

**Q** 大池公園の開発事業は、東九州自動車道上毛PAとの連結や保安林解除等の協議が必要であり、2年3年ではできないと思います。本年度、総合計画を策定されますが、今後10年間の計画の中で大池公園の開発を含め、上毛町をどのようにする

のかを住民と一緒に議論できる場、また住民が認識を新たにする場を設けていただきたいと思っています。

**A** 大池公園開発事業は、各段階ごとに住民の皆様様に説明を行い、理解を得たうえで進めていきたいと考えています。総合計画は、アンケート調査・パブリックコメントなどを実施し、住民の皆様様の意見を反映させていきたいと考えています。

**Q** 大池公園開発事業は、期間として何年ぐらいの構想ですか。

**A** 現時点では、高速道路との連結及び保安林解除などの関係機関と協議を行っているのですが、はっきりとした期間をお示しすることはできません。今後は、第1段階としての遊歩道の再整備を行い、ご質問の点は、第2段階として計画している東九州自動車道上毛PAとの連結の説明段階でお示しいとさせていただきます。

の構想です。

